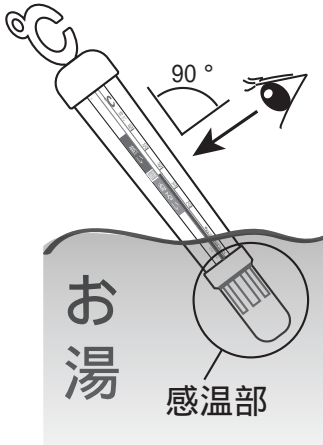


使用方法

温度を確認するときは、感温部をお湯に浸けたまま引き上げ、正面から目盛を読みとってください。



使用前にお風呂のお湯を手でよくかき混ぜて、ある程度の温度を確認してください。

正確に温度を測るために、本体を一度お湯の中に沈めて約1分間放置してから測定をしてください。赤ちゃんは、疲れさせないように素早く(5～6分程度)入浴させてください。

カビ・湯アカなどの付着防止のために、ご使用後は水気をよく切り乾燥させ、清潔に保ってください。

本体 ・ABS樹脂
(耐熱温度 70)
・アクリル
(耐熱温度 80)
温度計・ガラス
(目盛範囲 20～60)
感温液・着色白灯油

注意

本製品は入浴時のお湯の温度を測るための物ですので、他の用途には使用しないでください。

本体を落としたり乱暴に扱うと、破損・液切れ(赤い液が分離した状態)を生じることがあります。また、破損・液切れした湯温計は使用しないでください。

湯温計を浮かべたままお風呂を沸かさないでください。

70 以上になるとガラス管が破損しますので、熱湯に入れる等、60 以上になる環境では絶対に使用しないで下さい。

感温部にガラスを使用していますので、お子様の手の届かないところに保管してください。

破損や怪我の原因となりますので、隙間に指などを入れて遊ばないでください。

入浴温度の適温は 38 ～ 40 !

42 以上の熱いお湯での入浴は 血圧の急上昇・急低下などが起こり、心臓や血管に負担をかけてしまうので要注意!

夏は 38、冬は 40 程のお湯でゆったりと入浴すれば 体への負担も減り、心身ともにリラックスできます。

また、冬場の冷えた浴室との温度差も入浴事故の原因になりますので、あらかじめ浴室全体を温め、他の部屋との温度差をできるだけ少なくしておくことも大切です。

適温は個人の体調等により差がありますので、目安としてお考えください。

発売元 株式会社クレセル
〒289-1223 千葉県山武市埴谷1936-1
お客様サービス係 TEL 0475-88-3870
受付時間 月～金(祝祭日は除く)10時～16時
ホームページ <http://www.creecer.jp>